



学校だより

すべての命が輝く鎌田小学校へ



鎌田マスコットキャラクター
くずのつき m.m

第二十号 校長 杉村 幸恵

今季一番の寒波が到来しています

大寒を過ぎ、暦通り一年で最も寒い時期を迎えています。日中の暖かな日差しからは、今年は暖冬だということを再認識します。とは言え早朝の寒さは厳しいものがありますね。それでも子供たちの中には防寒着を着ずに元気に登校してくる子も多くいます。やっぱり子供はすごいなあと思う反面、ポケットに手を突っ込み、寒そうに背を丸めて登校してくる子供の姿も気になります。本校では、フードやマフラーは安全上の点から許可はしていませんが、防寒着や手袋は着用していただいても問題はありません。体調や気温に応じて、適切に衣類を調節してほしいと思います。

また、このところ、ばらばらと班から遅れて登校してくる子供たちも増えてきているようにも感じます。きっと御家庭でも子供たちを起こしていただくのに御苦労されているのだらうなあ…と察しつつも、もう少し頑張っしてほしいなあと思っているところですが、あと五分…と、お布団から出る時間が遅くなりがちな冬の朝ですが、子供たちの生活リズムが整いますように、御協力をお願いします。

子供たち…

おうちでは、あいさつ していますか？



第十八号の学校だよりでもお知らせした通り、二学期の半ばより、本校では運営委員会を中心に「あいさつを広める取組」を行っています。今日は、この取り組みについて少し詳しくお伝えします。

一学期、運営委員会は各学年に呼びかけ代表委員会を開き、「笑顔で協力 元気なあいさつができる鎌田っ子」というめあてを決めてくれました。このめあてをもとに、『どんなことをすれば、鎌田っ子みんなが元気な



あいさつができるか』を話し合ってきました。その結果、毎日校門でのあいさつを行うことと、あいさつカードに取り組むということが決まりました。そこで二学期の半ばからこれらの取組が進められることになったのです。

『毎日校門でのあいさつを行う』とは、登下校の際、各委員会が交代で校門付近に立ち、率先してあいさつをする活動です。『あいさつカード』とは、一人一人が毎日のあいさつを意識することができるよう、一日に十人以上あいさつをしたらハンコを押してもらえというカードです。

この取組が進められて以来、学校を訪問されたお客様や業者の方から直々に「小学校の皆さんから気持ちのよいあいさつをしてもらい、嬉しかったです。」「礼儀正しいお子さんたちですね。」と褒めていただくことが増えました。また、毎朝、オークワ東の丁字交差点に立っていたら、学校運営協議会の石田会長さまや、オークワの歩道橋下に立っていたら、地域の地域学校協働推進委員の大橋さまからお褒めの言葉をいただいていることは、以前にも紹介した通りです。

この他にも、運営委員会があいさつを広める取組の一つとして進められているのが、『あいさつチャンピオン』の表彰です。



これは、一カ月の間に元気なあいさつを継続してがんばっていた友達を各学級自分たちで選出するものです。選ばれた人たちには運営委員会から、手の平サイズのかわいらしいメダルが贈呈されています。先月はオレンジ色の、今月は緑色のメダルです。名札のところに付けている子供もたくさんいますので、また見かけられましたら声をかけていただけると、さらなる励みにもなります。

❖ お願い ❖

三学期が始まり、登校したものの体調がすぐれず、お迎えに来ていただくケースが増えています。急にしんどくなることもあります。朝から少し体調が良くなかったけれど頑張っただけで登校したというケースが比較的多いように思います。体調がすぐれない時は、無理をせずお家でゆっくり休ませてあげてください。

